

## 教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成19年7月13日（金）13時30分	事務局大会議室	医学部評議員	常勤監事

(はじめに)

学長から、6月15日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、了承された。

### 1. 審議事項

#### (1) 科学研究費補助金獲得に関する目標及びそのための方策について

学術担当理事から、審議資料1-1～1-3に基づき、平成19年度科学研究費補助金の獲得状況を受け、次年度の目標及び獲得のための具体的な方策案について説明があり、審議の結果、対応策の方向性について了承した。

なお、評議員から、科研費により継続事業を行っている者に対し、当該事業終了後の新規申請について支援する方策を検討してはどうかとの意見があった。

#### (2) 平成20年度に導入する電子ジャーナル及び共通経費所要額について

学術担当理事から、審議資料2及び参考資料に基づき、標記経費所要額（案）について、5月25日開催の図書館運営委員会において了承された旨説明があり、審議の結果、原案を了承した。

なお、同理事から、平成22年から平成23年頃には共通経費所要額が1億円を超える試算であり、対策が必要である旨発言があった。

### 2. 報告事項

#### (1) 第13回経営協議会について

学長から、報告資料1に基づき、6月18日に開催した経営協議会について報告があった。

#### (2) 平成19年度学生支援プロジェクト事業の選定について

教育担当理事から、報告資料2に基づき、学内に公募していた標記経費の事業について、6月19日開催の学生生活委員会において事業の採否（案）及び配分額（案）を作成し、6月21日開催の役員会において原案を承認した旨報告があった。

#### (3) 平成19年度教育改革等推進経費に係る事業の選定について

教育担当理事から、報告資料3に基づき、学内に公募していた標記事業について、学長及び関係理事で選考のうえ原案を作成し、7月12日開催の役員会において承認した旨報告があった。

#### (4) 平成19年度香川大学特待生（学業）について

教育担当理事から、報告資料4に基づき、平成19年度香川大学特待生（学業）について、6月19日開催の学生生活委員会において選考した旨報告があった。

また、同理事から、本件については既に役員会等においても報告しているが、その後、一部の部局においてGPAの計算ミスがあったことが判明したので、関係学生及び学資負担者の了承並びに学長の許可を得て、是正した旨併せて報告があった。

なお、学長から、来年度以降の特待生（学業）の選考に当たっては、氏名の公表を前提とする旨明記しておいてはどうかとの発言があった。

#### (5) 平成19年度（第58回）四国地区総合体育大会への参加取り止めについて

教育担当理事から、標記大会について、本学における百日咳及び麻疹（はしか）発生

に伴う措置として、本学からの参加の取り止めを決定し、6月13日に参加予定であったサークル等に通知した旨報告があった。

また、同理事から、課外活動等の禁止措置について、集団感染がほぼ終息し、新たな麻疹患者も現れなかつたので、6月26日付けで解除した旨併せて報告があった。

#### (6) 平成19年度法科大学院適性試験の実施結果について

教育担当理事から、報告資料5に基づき、大学入試センターと本学が協力し、6月24日に本学において実施した標記試験の結果について報告があった。

#### (7) 平成20年度香川大学大学院地域マネジメント研究科学生募集の概要について

教育担当理事から、報告資料6に基づき、標記の学生募集について報告があった。

#### (8) 香川大学キャラクター及びキャッチコピーの決定について

連携・評価担当理事から、報告資料7に基づき、広報委員会において平成19年3月下旬から5月末まで香川大学キャラクター及びキャッチコピーを一般公募し、選考委員会において応募の中から入賞作品を選考のうえ、6月27日開催の広報委員会において決定した旨報告があった。

また、同理事から、7月6日にキャラクターを商標登録したこと、及び7月10日に本件について報道発表したことの報告があった。

なお、評議員から、以下のとおり意見があった。

- ① キャラクターをあしらったオリジナルグッズの制作と併せて、本学の来賓や海外訪問先への贈呈など、フォーマルな場面にふさわしいオリジナルグッズの制作を検討してはどうか。
- ② 本学がこれまで掲げてきた「地域に根ざした学生中心の大学」という言葉とキャッチコピーの関係について整理が必要ではないか。

### 3. その他

#### (1) 教員採用等状況報告について

学長から、資料1に基づき、中期目標・中期計画に掲げている「教職員の人事の適正化に関する目標を達成するための措置」を実施するための方策の一環として、大学全体の教員人事の状況を掌握する体制を作るべく、平成19年10月開催の教育研究評議会から、講師以上の専任教員の採用及び昇任に関する人事について報告事項として扱うこととした旨発言があった。

#### (2) 学生の「麻疹」疑い発生に対する対応について

保健管理センター所長である学術担当理事から、農学部学生1名が7月2日から麻疹(はしか)らしき症状を発症していることが7月3日に判明したので、当該学生と同じ講義を受講していた学生のうち一定の条件を満たしていない者に7月16日まで自宅待機を命じていたが、診断の結果、当該学生が麻疹でないことが分かったので、7月10日に自宅待機を解除した旨説明があった。

また、同理事から、今後このような事態は度々起こり得ることなので、在学生及び新入生に対し抗体検査を継続的に勧めるよう検討したい旨発言があった。

なお、同理事から、本年5月から本学において流行していた百日咳について、7月上旬から罹患がみられず、流行は終息している旨発言があった。

#### (3) 香川大学同窓会連合会設立総会について

教育担当理事から、7月8日に標記総会を実施した旨発言があり、参加した評議員に対し謝辞があった。

#### (4) FDスキルアップ講座の開催について

教育担当理事から、本学大学教育開発センターが8月2日、8月3日、9月18日及び9月21日に実施する標記講座について案内があった。

#### (5) ラインハルト・ゼルテン教授講演会の開催について

経済学部長から、8月2日に本学講堂において開催される標記講演会について案内があった。

**(6) 香川大学大学院地域マネジメント研究科オープンスクールの開催について**

地域マネジメント研究科長から、7月17日から7月24日まで同研究科において開催する標記の催しについて案内があった。

閉会 14時55分